

新規恒久施設等の後利用に関する アドバイザー会議（第4回）



平成28年3月31日
東京都オリンピック・パラリンピック準備局

新規恒久施設の配置図

新規恒久施設の配置図



これまでの検討経過

- 平成26年12月～27年1月
「アドバイザー会議」第1回～第3回 開催
- 平成27年6月
「アドバイザー会議のまとめ」公表
「新規恒久施設に係る後利用の方向性」公表
- 平成27年10月
施設運営計画策定支援事業者決定(4施設)
施設運営計画検討会を設置

本日の主な検討内容

- 競技スポーツに加え、様々なスポーツの利用・体験、観戦を提供する場としての活用方法
- 多くの人々が楽しめるレジャー・レクリエーションや集客イベント等の活用方法
- 公園など施設周辺と連携した賑わいの創出
- 各施設の運営にあたっての課題
(他の都立施設等との役割分担、後年度の都民負担など)

今後のスケジュール(予定)

- 平成28年度当初

「施設運営計画」(中間のまとめ)策定

- 平成28年12月頃

アドバイザリー会議(第5回)

今回対象の4施設に、大井ホッケー競技場、アーチェリー会場を加えた6施設

- 平成28年度末

「施設運営計画」(最終のまとめ)策定

※必要に応じて、アドバイザリー会議は追加開催することがあります。